

外来種被害防止行動計画策定会議の検討内容（案）について

1. 外来種被害防止行動計画策定会議

【検討委員（13名）】

氏名	所属	分野
池田 透	北海道大学 大学院文学部研究科・文学部	保全生態学、社会生態学
石井信夫	東京女子大学 現代教養学部 数理科学科	哺乳類生態学、保全生物学
内田和男	独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所内水面研究部	内水面
及川敬貴	横浜国立大学 大学院 環境情報研究院	環境法学
大河内 勇	独立行政法人森林総合研究所	生態学、昆虫学、爬虫両生学
尾崎真澄	千葉県生物多様性センター	地方行政
草刈秀紀	WWF ジャパン	保全生態学、環境教育
小池文人	横浜国立大学 大学院 環境情報学府	生態学、植物生態学
五箇公一	独立行政法人国立環境研究所	応用昆虫学、遺伝学、ダニ
中井克樹	滋賀県立琵琶湖博物館	魚類学、陸産・陸水産無脊椎動物
根岸寛光	東京農業大学	植物病理
日向野純也	独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所	海面（二枚貝）
村上興正	元京都大学 理学研究科	生態学、哺乳類学

【H24 年度のアウットプットイメージ】

- ・ 行動計画の構成、骨子の確定
- ・ 第1章（基本認識、目的等）、第2章（基本的な考え方、各主体の役割と行動指針）と、第3章第4節（防除の具体的な行動計画）の素案の作成

【第1回会議】

- ① 行動計画策定の構成案・骨子案の検討
- ② 対策の優先度及び防除の基本的な考え方（第2章第1節1及び4）、各主体の役割分担と行動指針（第2章第2節）、防除の具体的な行動計画（第3章第4節）の素案の検討

【第2回会議】

- ① 第1回の指摘を踏まえた修正案の検討
- ② 第2章の素案の検討（第2章第1節1及び2、第2節、第3章第4節については第1回会議から検討）

3. 外来種被害防止行動計画の策定スケジュール（案）

【平成 24 年度】

12 月 12 日（水） 第 1 回外来種被害防止行動計画策定会議

2～3 月頃 第 2 回外来種被害防止行動計画策定会議

（参考：侵略的外来種リスト関連会議）

11 月 2 日（金） 第 1 回植物ワーキンググループ会合

11 月 27 日（火） 第 1 回愛知目標達成のための侵略的外来種リスト作成会議

12 月 18 日（火） 第 2 回植物ワーキンググループ会合

1～2 月頃 第 2 回愛知目標達成のための侵略的外来種リスト作成会議

【平成 25 年度】

会議の開催（2 回程度）

パブリックコメントを経て、平成 25 年度中を目途に策定・公表